ドネペジル塩酸塩「NP」を服用される皆様と
ご家族・介護者の方へ

アルツハイマー型認知症の治療

監修：朝田 隆 先生
東京医科歯科大学医学部附属病院 特任教授
筑波大学 名誉教授
医療法人社団 創知会 メモリークリニックお茶の水 理事長

はじめに

現在、わが国では高齢化が急速に進むなかで、認知症になる人が急速に増加しています。認知症を引き起こす医学的な原因は、70 種類以上もあるといわれています。もっとも多い認知症はアルツハイマー型認知症で、全体の 6 割以上を占めています。

アルツハイマー型認知症では認知機能が少しずつ低下していきますが、認知症の進行を予測し、機能を維持し、進行を遅らせることはできます。病気を理解して前向きに治療に取り組み、日々の生活をいきいきとしたものにするために、この冊子が一助となることを心から願っています。

監修：朝田 隆 先生

東京医科歯科大学医学部附属病院 特任教授
筑波大学 名誉教授
医療法人社団 創知会 メモリークリニックお茶の水 理事長

目　次

- アルツハイマー型認知症とは？ …… 3
- アルツハイマー型認知症の症状 …… 5
- アルツハイマー型認知症の治療 …… 7
- ドネペジル塩酸塩「NP」について …… 9
- ドネペジル塩酸塩「NP」による治療効果の持続 …… 11
- 認知症患者さんに対する介護のポイント …… 13

アルツハイマー型認知症とは？

20 年から 30 年かけてゆっくりと脳が縮む病気

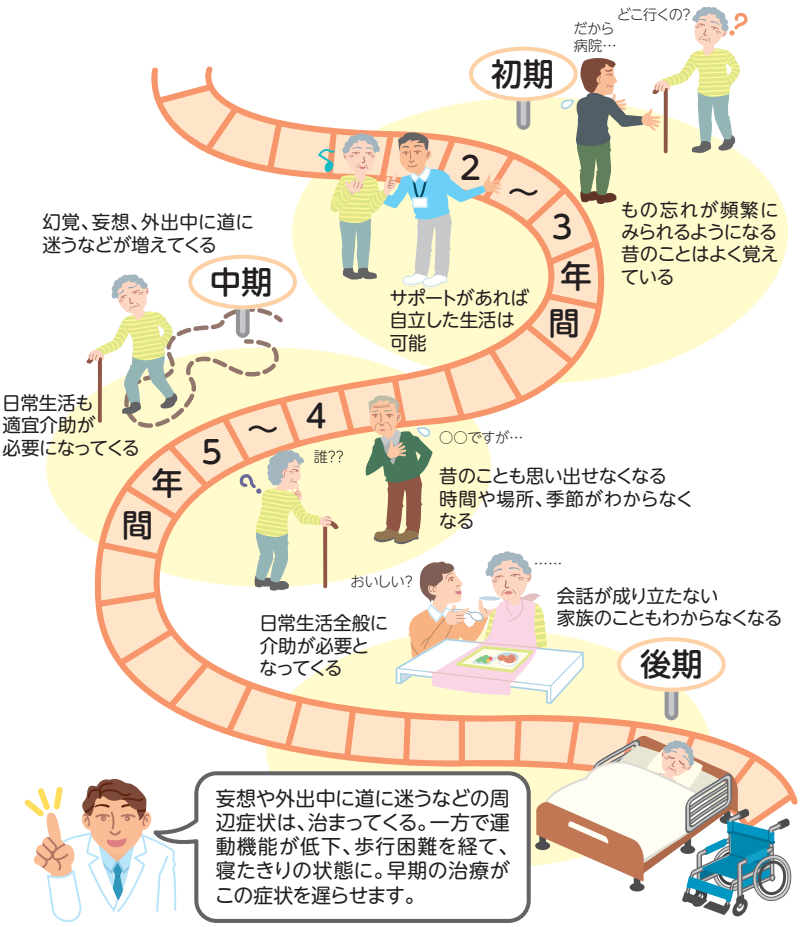
アルツハイマー型認知症とは、何らかの原因で脳の神経細胞が壊されたことによって起こる症状や状態をいいます。

おおもとの原因は今のところわかっていませんが、患者さんの脳全体が長い時間をかけてゆっくりと縮んでしまう病気です。

認知症になったからといって、いきなり何もかも忘れてしまうわけではなく、症状は少しずつあらわれます。初期の段階では記憶力が低下し、イライラや不安になったりしますが、身の回りのことは自分でできるので日常生活を送ることができます。中期になると日常生活にも問題が生じるため介助が必要になってきます。後期には日常生活にも全面的な介助が必要となるとともに、家族のことがわからなくなります。ただ、本人はわからないこと自体を判断できなくなるため、不安がやわらぎおだやかな気持ちになる傾向があります。

アルツハイマー型認知症の進行と経過

ゆっくり徐々に進行するアルツハイマー型認知症



朝田隆．ウルトラ図解認知症．法研．2016 より改編

アルツハイマー型認知症の症状

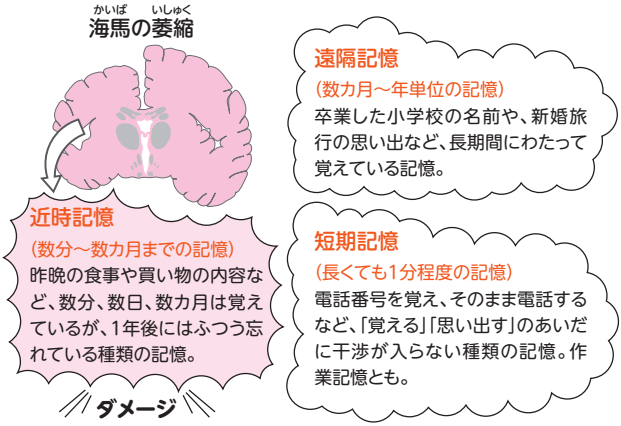
日時・場所の混乱から記憶に異変が生じます。

アルツハイマー型認知症の代表的な症状は記憶の障害です。記憶には覚えている期間が短い順に短期記憶、近時記憶、遠隔記憶があります。

アルツハイマー病になると記憶をつかさどる海馬を中心に、脳全体の萎縮が始まります。

海馬が萎縮すると近時記憶から障害されますが、短期記憶は障害されないため、直前のことは覚えていて会話はふつうにできます。

近時の時間・空間に関する記憶が欠落



朝田隆．専門医が教える認知症．幻冬舎.2016 より改編

また、自分の体験であるエピソード記憶が障害されるのもアルツハイマー型認知症の特徴です。

近時記憶とエピソード記憶の障害により、時間や空間がわからなくなったり、ものごとの全体を忘れてしまいます。忘れてしまったことを人から言われると、ごまかしたり、とりつくろうのも特徴的です。

誰にでも共通してあらわれる中核症状

- **記憶障害**
  今さっきのことを覚えていない／おなじものを何度も買ってくる
- **見当識障害**
  食事を何度も催促する／家族がわからなくなる
- **実行機能障害**
  以前はできていたことができなくなる／料理に時間がかかり、味が変わる

環境や性格、人間関係などの要因で起こる周辺症状

- **疑い深くなる**
- **不安・うつ状態**
- **外出中に道に迷う、どこともなく歩き回る**
- **怒りっぽく、攻撃的になる**
- **昼と夜が逆転する（夜間に動き回る）**
- **自分から何かをしようとしなくなる**

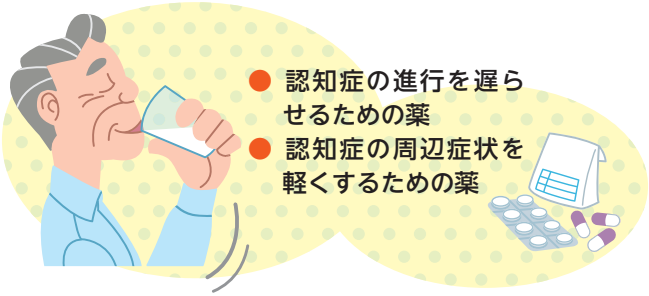
アルツハイマー型認知症の治療

アルツハイマー型認知症の治療

アルツハイマー型認知症を根本的に治す方法はまだありません。積極的なリハビリテーション、適切な介護、進行を遅らせる薬で「患者さんと家族がよりよく生きられる時間をできるだけ長くすること」を目標に行います。

認知症治療の柱、「薬物療法」と「非薬物療法」

薬物療法



非薬物療法

■ リハビリテーション

- 脳の低下していく機能や、これまで使われていなかった神経細胞に働きかけ、刺激を与える
- 生きていることを実感させ、自信を持たせる

■ 介護

- 患者さん本人に安心・安全の感覚を与える

朝田隆．ウルトラ図解認知症．法研 .2016 より改編

認知症治療の薬物療法

認知症の薬物療法

- 神経伝達物質を助けるコリンエステラーゼ阻害薬
  - ・ドネペジル
  - ・ガランタミン
  - ・リバスチグミン
- 神経細胞の破壊を防ぐ NMDA 受容体拮抗薬
  - ・メマンチン

ドネペジルによる病気の進行を遅らせる治療

アルツハイマー型認知症の患者さんの脳内ではアセチルコリンという神経伝達物質が不足していることがわかっています。ドネペジルはこのアセチルコリンを分解する酵素であるコリンエステラーゼの働きを阻害するお薬です。

アセチルコリンとは脳内で神経細胞どうしが情報を伝え合うために分泌される物質で、記憶や認知機能と深く関係しています。

ドネペジル塩酸塩「NP」について

お薬の効果

ドネペジル塩酸塩「NP」は、脳内での情報の伝わりをよくし、記憶力・判断力低下などのアルツハイマー型認知症の症状の進行を遅らせます。

このお薬は症状の進行を遅くする効果を持っていますが、病気そのものを完治することはできません。

また、人によって効果は異なる場合もあります。

服用方法

1日1回3mgの服用から開始し、

↓

1～2週間後から1日1回5mgに増量します。

↓

病気の症状が進行したら、10mgに増量します。

指示された服用方法を必ず守ってください。

Q お薬を飲み忘れた時は？

飲み忘れがあっても、２日分を一度に飲まないでください。

Q お薬は本人にまかせていいの？

お薬はきちんと服用することが大切です。本人にまかせるのではなく、ご家族・介護者の方が管理し、本人がきちんと飲めたかどうかの確認をお願いします。

Q 調子がいいようです。もうお薬を止めていいの？

お薬を３カ月（12 週間）以上服用した後に中止すると、認知機能の悪化が認められます。
勝手に中止すると、治療しないのと同じ状態に戻ってしまうことがありますので、お薬は勝手に中止しないでください。

Q 車を運転しても大丈夫？

病気が原因で運転がうまくできなくなることがあります。またお薬の服用で意識障害、めまい、眠気などがあらわれることがあるので、車の運転など危険を伴う機械の操作をしないようにしてください。

副作用

このお薬は飲み慣れるために少量から始めて症状に応じて量を増やしていく飲み方をします。それでも、気持ちが悪くなったり、下痢をしたり、あるいは吐いてしまうことがあります。
このような副作用があっても心配することはありませんが、担当の先生に相談しましょう。

ドネペジル塩酸塩「NP」による治療効果の持続

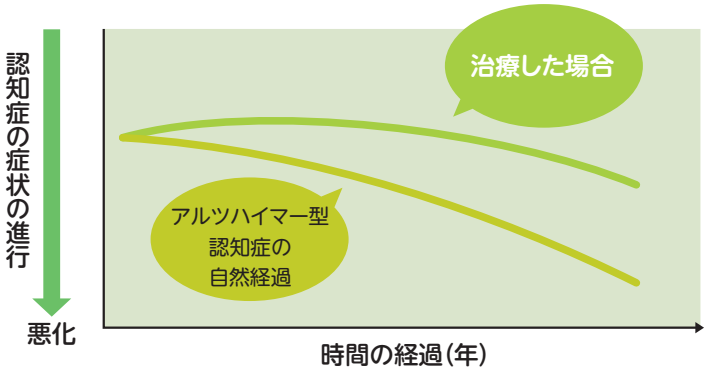
服薬を始めると次のような変化が見られます。

- □ 笑顔が増えた
- □ 会話がかみ合うようになった
- □ おだやかになった
- □ うろうろするなど落ち着きのない行動が減った
- □ 言葉が出るようになった
- □ 夜眠れるようになった
- □ 周囲に関心を持つようになった
- □ 呼びかけに反応するようになった
- □ 家事をするようになった

アルツハイマー型認知症では徐々に機能が低下していきます。そのためこのような服用による変化はだんだんとみられなくなって、効果が薄れてきたように感じます。しかし、服用していない人と比較すると進行のスピードはぐんとおだやかになることがわかっています。

あきらめないで、処方されたお薬を正しく服用することで進行を遅くすることができます。

認知機能の変化



認知症患者さんに対する介護のポイント

1. 本人の気持ちに寄り添うサポートをしましょう

- 不安を取り除き、心おだやかになれるようにサポート
- 自尊心を高めてあげられるようなサポート

2. 何度も同じことを質問されたら

- 認知症の人は返答を聞くことで安心し、気持ちが落ち着きますので、何度でも答えるようにすることが大切です。

3. 妄想や幻覚を訴えられたら

- 妄想や幻覚を否定するのではなく「それは大変ですね」と共感してあげることが大切です。

4. 不要な買い物や収集をする場合は

- 「こんなに買い物してどうするの?」と問い詰めないで、買い物に付き添ったり、必要なお金しか持たせないなどの対策を考えましょう。

5. 感情の高ぶりや気持ちの落ち込みがある場合は

- 認知症の人は突然大声でわめいたり、興奮して怒り出したりすることがあります。多くの場合、引き金となる出来事があるものですから、その“引き金”がわかったら対策を講じることが大切です。

6. 外出中に道に迷う、どこともなく歩き回る場合は

- 無理に連れ戻そうとはしないで、一緒に歩いて見守る、連絡先がわかるようにするなど認知症の人の安全を確保することが大切です。

7. お薬を正しく服用してもらうために

- 飲み忘れ、飲み過ぎを防ぐために「お薬カレンダー」や「お薬ケース」などを活用しましょう。

介護の相談

もっと知りたい介護サービス

介護サービスの詳細や、全国の介護サービス事業所は、都道府県および、厚生労働省によって運営されるホームページで公表されています。利用目的や地域・サービスの内容などの条件から約 21万カ所の事業所が検索可能です。

■ **介護事業所・生活関連情報検索　介護サービス情報公表システム**
http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/

専門医に相談

学会に認定された専門医または施設を検索できるホームページ

● **日本認知症学会**
「全国の認知症専門医リスト」
http://dementia.umin.jp/g1.html

● **日本老年精神医学会認定**
「こころと認知症を診断できる病院＆施設」
http://184.73.219.23/rounen/H_sisetsu/r-H.htm

医療機関名

ニプロ株式会社

2018 年 8 月作成(kk)